



平成27年9月17日(木)
国土交通省 関東地方整備局
河川部
下館河川事務所

関東地方整備局 風水害対策本部は非常体制中です。

記者発表資料

決壊した鬼怒川における出水対応の強化について

当面の降雨対応として、以下により事前の備えをしています。

1. 決壊箇所の迅速な復旧
 - ・9月16日(水)5時頃、決壊箇所の荒締切のうち、盛土部分が完了しました。
 - ・現在、決壊箇所の早期復旧に向け、24時間体制で法覆工を実施しています。
 - ・また、出水に備え、水防活動用の資材備蓄(別紙1)を行っています。
2. 監視体制の充実
 - ・9月13日から川島水位観測所において、堤防の決壊による被災状況を考慮した暫定基準水位で監視し、洪水予報、水防警報の発令を行います。
 - ・水位に応じ、巡視体制を強化し堤防等の施設の状況確認を行います。
3. 連絡体制の強化
 - ・茨城県及び常総市に派遣しているリエゾンを通じ、関係機関との連絡体制を強化します。
 - ・常総市災害対策室への河川状況の映像配信を行っています。(別紙2)

※[茨城県] 3箇所(茨城県:3名、常総市:3名、境町:1名)
9/9からのべ62名派遣

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、
埼玉県政記者クラブ、筑西市記者クラブ、宇都宮市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

河川部 河川調査官 高橋 伸輔

TEL 048-600-1419(災害対策室直通)

●水防活動のための資機材準備

別紙1

17日から茨城県内にまとまった降雨が予想されるため、鬼怒川破堤箇所について水防資機材の準備を行いました。

場所	資材	数量
被害箇所上流側	大型土のう	120袋
	ブルーシート	50枚
	排水ポンプ	5台
	発動発電機	2台
被害箇所下流側	大型土のう	150袋
	ブルーシート	30枚
	排水ポンプ	2台
	発動発電機	2台



連絡体制の強化

別紙2

- ・衛星通信車を使用した常総市役所への河川状況の映像配信(9月12日20時開始)



常総市に設置した国土交通省の衛星通信車



常総市災害対策室へ河川状況の映像配信